

「校則・常識の疑問」

井戸堂小学校 6年 高橋 ひより

私は、あるテレビのニュースに「確かに!!」と思いました。それは「なぜ高校生の校則は化ししょうがだめなのに、進学したり就職したりした後は、社会の常識になってしまうのですか。」ということです。高校生の校則は、厳しいと思います。お父さんの学校は、そんなに厳しくなかったそうですが、お兄ちゃんに話を聞くと、お兄ちゃんの高校の校則も厳しいと思いました。厳しさは学校にもよると思いますが、メイクきん止の学校がほとんどなのではないでしょうか。大学などに進学しても、バイトをするにしても、化ししょうがだめなところがあると思います。

これだけいろいろな学校で、化ししょうはきん止されているのに、「いざ、就職!」となったしゅん間に、化ししょうが「常識」とされてしまいます。学校では「化ししょうきん止。」と言うだけで、理由もきちんと話してくれないし、卒業すれば「常識」になるのに、化ししょうの基本について、何も教えてくれません。なぜ、化ししょうがきん止なのか、先生にたずねても

「まだ高校生だから。」

「受験や就職の面接で見られるから。」

「身だしなみ、見た目だから。」

などの答えしか、返ってこないと思います。(予想なので、ちがっていたらすみません。)なぜ先生たちは、きちんと理由も言えないのに、化ししょうをきん止するのでしょうか。先生たちは、

「高校生が化ししょうしないのは、常識だから。」

と言われても「なんで?」と思いませんか。また反対に、卒業したら、

「化ししょうするのは、常識だから。」

と、今までと全く逆のことを言われたら、とまどいませんか。ふ段からプライベートで化ししょうしている人もいるでしょうが、全く化ししょうしたことのない人もいます。そんな人が、

「卒業したら、化ししょうするのは常識。」

と言われても、どうしたらいいかわからなくなると思います。高校は、化ししょうがだめでも、中卒で働けば、化ししょうなんて当たり前になってしまいますよね。特にプライベートなら自由ですが、最初は仕事などをする上での「常識の範囲」の化ししょうのこさ、うすさというのは、わからないと思います。なので私は、高校の校則で化ししょうをきん止しなくてもいいのではないかなと思っています。将来の正しい化ししょうを習うべきだと思っています。

学校によって変わる、校則って何なんやろう。立場によって変わる、常識って何なんやろう。私たちが生活していくときに、本当に必要なことって何なんやろうと考えました。それは、

- ① 授業におくれないように、時間を守ること
- ② みんなと仲良くして、人を傷つけないこと
- ③ 自分の身を守るために、きけんなことはしないこと

の3つじゃないかなあと、私は思っています。

これからも、本当に大切にしたいことは何なのかを、自分で考えていきたいです。